

計算書類に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲は、現金、預金、普通預金、仮払金、仮受金、未収会費、預り金未払費用を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

単位:円

科 目	前期末残高	当期増加額	当期末残高
現金	9,885	16,725	26,610
普通預金	11,240,541	△ 2,162,313	9,078,228
仮払金	17,500	△ 17,500	0
未収会費	0	0	0
未収電話料	1,248	106	1,354
合計 (イ)	11,269,174	△ 2,162,982	9,106,192
預り金	521,163	22,310	543,473
未払費用	0	0	0
源泉税預り金	0	90,650	90,650
合計 (ロ)	521,163	112,960	634,123
次期繰越収支差額 (イ) - (ロ)	10,748,011	△ 2,275,942	8,472,069

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

「公益会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用しています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産 定額法による減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金 期末退職給与の自己都合要支給額の相当額を計上している。

(3) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込み方式によっている。

単位:円

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
(1) 減価償却積立預金	37,966,337	612,543	0	38,578,880
(2) 施設改造積立預金	2,357,696	0	0	2,357,696
(3) 退職給付積立預金	4,980,685	387,700	0	5,368,385
(4) 準備金積立預金	13,132,129	231,436	197,075	13,166,490
合計	58,436,847	1,231,679	197,075	59,471,451